

平成28(2016)年11月

保護者の皆様

豊能町立吉川小学校
校長 古田 巖

全国学力・学習状況調査の結果および今後のとりくみについて

木々の葉が色づき、秋本番という季節になりました。保護者の皆様方には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育推進にご支援ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて本年4月19日(火)に6年生が実施しました「平成28年度全国学力・学習状況調査」についてご報告いたします。なお、本校は17名と少人数であり、一人当たりのポイント数は約5.88ポイントあります。仮に2人が正解あるいは不正解となると約11.7ポイント変動することになります。全国平均と単純に比較していくことには難しいと考えられますので、今年の6年生の学力・学習状況の傾向を中心に分析と今後の取組みについて述べていきたいと思ひます。

なお、豊能町の結果概要と分析、今後のとりくみ等につきましては、11月上旬に本町ホームページ(HP)に公開されておりますのでご覧ください。

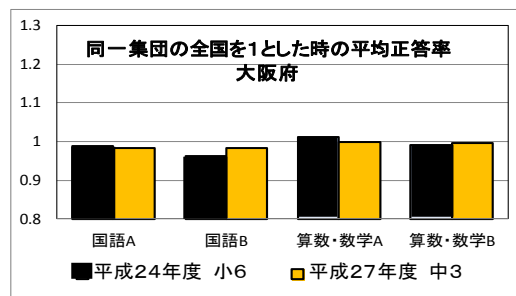
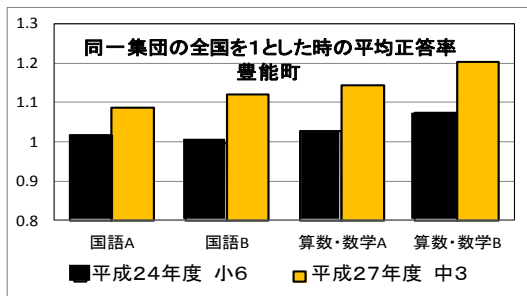
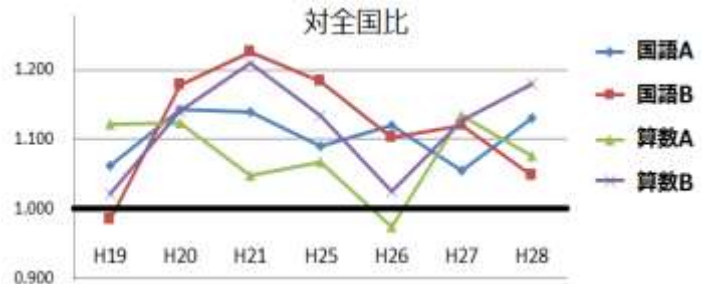
記

- 〔国語A, 算数A〕とは、主として「知識」に関する問題
 - ・ 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容
 - ・ 実生活において不可欠で、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など
- 〔国語B, 算数B〕とは、主として「活用」に関する問題
 - ・ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力などにかかわる内容
 - ・ 様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容

教科に関する傾向

学力調査は、全教科とも全国よりも良好な結果でした(右図)。また、どのような形式の問題に対しても無解答率が低く、課題に対して積極的に取り組もうとする姿勢がうかがえます。

また、右下の図は豊能町内の子ども達が3年後にどのくらい学力が伸びているかを示すデータですが、中学校では学力が顕著に伸びていることがわかります。このことは中学校が学力向上に向け着実に取り組んでいることを示しており、また吉小を含めた各小学校で基礎基本の学習を徹底して取り組んでいることがこの結果に結びついているものと考えられます。



- ◆全国と比較して結果が思わしくない問題、もしくは本校児童の正答率が低い問題の一部をお知らせいたします。(具体的な問題は別紙資料を参照し、ご家庭でもご確認ください。回答はHP「H28 全国学力学習状況調査」でご確認ください)

- 国語A④ [出題の趣旨：目的や意図に応じて、書く事柄を整理することができるか]
 国語A⑦ [出題の趣旨：用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めることができるか]
 国語B②－1 [出題の趣旨：目的や意図に応じ、グラフや表を用いて自分の考えが伝わるように工夫して活動を報告する文章を書くことができるか]
 算数A②－(2) [出題の趣旨：整数、少数、分数の計算をすることができるか]
 算数A③－(2) [出題の趣旨：数の大小関係とその表し方について理解しているか]
 算数B②－(2) [出題の趣旨：日常生活の出来事を数理的に捉え、場面を適切な式に現し
 －(3) たり、式の意味を具体的な出来事と関連づけたりすることで問題を解決することができるか]
 算数B⑤－(1) [出題の趣旨：算数の問題場面で見出したことを。図形の構成要素に着目して理的に考察することができるか]

家庭における生活習慣や学習習慣に関する傾向

生活習慣		
朝食を毎日食べていますか	*当てはまる・どちらかと言えば当てはまる	100.0%
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	*している・どちらかと言えばしている	82.4%
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	*している・どちらかと言えばしている	94.1%
平日の一日のテレビ・ビデオ・DVD視聴時間	*3時間以上・4時間以上見ている	47.1%
平日の一日のゲームの時間	*2時間以上・3時間以上している	35.3%
家の人と学校での出来事について話をしますか	*している・どちらかと言えばしている	82.3%
テレビのニュース番組やネットのニュースを見る	*よく見る・時々見る	100.0%
家の手伝いをしていますか	*している・どちらかと言えばしている	88.2%
学習習慣		
学校以外の平日の勉強時間	*1時間以上・2時間以上・3時間以上している	58.8%
学校以外の土日の勉強時間	*1時間以上・2時間以上・3時間以上している	52.9%
学校以外の1日の読書時間	*10分以内・全くしていない	70.6%
家で予習をしている	*している	11.8%
家で復習をしている	*している・どちらかと言えばしている	41.2%

- 1) 規則正しい生活リズム(朝食・起床時間・就寝時間)は、概ね確立しているようです。
- 2) 一方、テレビ等の視聴時間やゲームの時間の長さに注目すると、平日に長時間化している傾向が見受けられます。(長時間の座位姿勢からくる姿勢の悪さや、そこから影響してくる心身の体調不良も心配されます。)

裏面へ

- 3) 視聴時間やゲームの長時間化が、家庭学習の時間や読書の時間に影響を及ぼしていると考えられます。特に読書の時間は、10分以内もしくは全くしていないが約70%になっています。
- 4) また、家庭で宿題には取り組んでいるが、予習・復習に取り組んでいる児童が少ないことも気になります。

改善に向けての今後の取組み

【学校では】

1) 授業改善に向けてのとりくみ

吉川小学校は今年度、「若手教員の育成と集団づくり」～若手教員のパワーアップを通して、子ども達のつながりを深める～というテーマの下、授業改善の取組みを進めています。その取組みを通して①どの子にもわかる授業づくり②一人ひとりが主体的に取り組む授業づくり③言語活動（話す、聞く）に重点をおいた授業づくりを目指してまいります。

2) 基礎・基本の徹底

朝学習、吉小タイム、放課後学習など日々の積み重ねを大切に、子ども達に基礎・基本が定着するよう徹底して取り組んでまいります。また、各学期末に全学年で“力だめし”のテストを実施し、子ども達の学力の分析を行い、今後の指導に活かしていきます。

3) 読書活動の充実

図書の時間、朝の読書タイム、吉小広場での吉小サポーターによる読み聞かせなどの取り組みを通して、本に親しみ読書量を増やす活動を進めてまいります。

4) 吉小サポーター活動の充実

たくさんの保護者、地域の方々が、サポーターとして登録してくださっています。地域学習「吉川学」をサポーターの方の力をお借りしながら、地域のすばらしさを子どもたちが学んでいます。今後も、「よしかわ」だからできる、「よしかわ」にしかできない、「よしかわ」を誇りに思える取組みを進めていきます。

【ご家庭では】

1) 家庭学習の時間の確保のために、以下の点にご留意ください。

テレビ・ビデオ・DVDの視聴時間やゲームの利用時間の約束をしてください。そのことが家庭学習の時間の確保につながります。

2) 目安の時間中は、机に向かって集中して取り組ませてください。

各学年の学習の目安の時間（一般的に言われている時間です） ⇒ 学年×10分+10分

1年生=20分	2年生=30分	3年生=40分
4年生=50分	5年生=60分	6年生=70分

*子どもが集中して勉強に取り組める時間には限りがあります。勉強は時間の長さよりも中身が大切です。集中できずに時間だけかかっているお子様もいます。ある一定の分量を短い時間でこなすことが集中した勉強です。